

# タウンミーティング

## 伊賀市交通計画

3月10日、市内ホテルで伊賀市交通計画協議会と市の共催による伊賀市交通計画タウンミーティングが行われました。

第1部では名古屋産業大学環境情報ビジネス学部教授で、交通計画協議会会長の伊豆原浩二さんが「伊賀市におけるバス交通の役割」、第2部では和歌山大学経済学部助教授で、協議会副会長の辻本勝久さんが「伊賀市における鉄道の役割」について講演しました。

このあと、計画案に関して市民の方から「維持基準を満たさない路線は、廃止されてしまうのか」「バス・鉄道以外での交通弱者の移動手段をどう考えるのか」などの質問が出されました。



## 伊賀市中心市街地活性化基本計画

3月11日、市内ホテルで市と伊賀市中心市街地活性化協議会の共催による伊賀市中心市街地活性化基本計画タウンミーティングが行われました。

「まちづくり三法の改正」について立命館大学教授の高田昇さんの講演が行われ、まちづくり三法が昨年5月に改正され、郊外の開発に規制をかけ、まちなかを集中的に支援する「コンパクトシティ」をつくる制度が確立したことで、活性化した元気な街にしていけると話されました。

市から基本計画素案の説明があり、市民の方から「駐車場はどうするのか」「居住人口が減っている現状をどのように改善するのか」などの積極的な意見が出されました。今岡市長は「現在も行われている各種事業なども盛り込んでコンパクトなまちづくりに取り組みながらソフトの面で強化を図り、賑わいアップを考えていきたい」と話しました。



# はみんぐタウンで火災???

## 従業員と消防職員 協力し合う!

### 合同消防訓練

春季全国火災予防運動(3月1日~7日)の一環として、3月2日、小田町の「はみんぐタウン」で合同消防訓練が行われました。

タウン内のカラオケ店から出火したという想定で、店内に残された1人を救出した後、消火活動を行う訓練です。

タウン内5店舗の従業員と消防職員あわせて47人が協力し、きびきびとした動きで訓練を行いました。

訓練後、参加者は消防職員から消火器の取り扱いの方法を教わり、実際に消火器を使った訓練も行いました。

参加者は「いざとなったら動けないと思うので訓練できて良かった」「日々、防火に努めたい」と防火に対する意識を新たにしました。

